

「絆と笑顔で繋ぐ 夢への第一歩」 山桜会総会を開催しました

2022年度 総会実行委員長

田中 康太郎 (小109期)

今年度の総会はコロナ禍により活動が制限された2年間の総括を行い、新たな山桜会の活動をスタートする節目の総会になるよう「絆と笑顔で繋ぐ 夢への第一歩」というテーマで6月26日に開催いたしました。



今回は開催形式について新たな試みを行い、オンライン配信を前提としたZOOMと会場のハイブリッド開催を行いました。

第一部の定時総会では、各委員会の報告を従来の文章を読む報告ではなく、動画やパワーポイントを活用して見る人が山桜会の活動をイメージしやすい形式で行いました。

また、山桜会の各種同好会発足についても発表し、山桜会のアフターコロナをイメージできたと思います。



第2部では夢への第一歩ということで、山桜会のビジョンの発表や卒業生による演奏会を行いました。

川原理事長と平泉会長から追手門学院や山桜会のビジョンについて、講演していただきました。追手門の歴史や自分と追手門との関わりから今後の展望をイメージできる、聞きやすく思わず引き込まれるようなお話でした。

演奏会については小97期・大手前中40期の若松さより様(チェロ)、小97期・大手前中40期の岡本麻起子様(ヴィオラ)、小97期の野々村芳嗣様(ピアノ)によるトリオの演奏を行いました。事前録画した演奏風景を会場とZOOMに流すというやり方に挑戦しましたが、設備の調整がうまくいかず、聞こえづかった曲もありました。



今回の総会では様々なことに挑戦した分、不手際も在り、多くの課題が残りました。

ただ、山桜会の未来を感じられる総会になったとも思っております。

開催にあたり多大なるご協力いただきました諸先輩方と、当日お越しくださりました皆様に、感謝と御礼を申し上げます。